

【プログラム7：上手なお金の使い方～どうする？あなたの意思決定～】

《 形態：全 → 全体 個 → 個人 G → グループ 》

時間	形態	講座の流れ	
1分	全	1. ねらいを確認する。 [キーワード] ○お金の使い方	【1分】
26分	個	2. 高価な買い物について考える。 (1) 今、高価な物が欲しくなったらどうするか考える。 Q:今、欲しい物があります。自分の現在持っているお金、貯めているお金を全部出せば手に入れることができます。あなたは、買いますか。それとも買いませんか。また、それはどうしてですか。	【5分】
		全 (2) クレジットカードについて知る。 ・カードを提示すると、その時に現金で支払わなくても、後払いで支払いができる ・店頭での買い物、ネット通販、公共料金、税金など幅広く使える ・利用者、お店、カード会社の三者に利点がある ・カードを所持する時に審査が必要であり、カードの限度額が決まっている	
	個 G	3. 「あなたならどうする？」を通してお金の使い方を考える。 (1) 場面設定を知り、自分だったらどうするか考える。 (2) 生活する上で、支払うお金にはどんなものがあるか出し合う。	【11分】
		4. カード利用の「便利さ」や「危険性」を出し合い、「注意点」について考える。 (1) 自分で考える。 (2) グループの人に紹介する。 (3) 全体に紹介する。	【10分】
3分	全	5. まとめ ・自分が社会人となり、お金を稼ぐ立場になったとき、どうお金を使うかは自分次第である。 ・社会人となれば、必ず納めなければならないお金もあり、給料等のすべてを自分が使える自由なお金ではないことを知っておかなければいけない。 ・クレジットカード等は、便利な面もあれば、使い方を間違えると危険な面もある。節度ある生活をしていこうとする気持ちが大切だ。	【3分】

【親になったときに考えてもらいたいこと】

- ・お金を大事に使うということ、子どもに伝えていくことはとても大事なことである。また、そのために、子どもに親自身がお金や物を大事にしていく姿を見せることも必要である。さらに、クレジットカード等の利用の仕方によっては、危険性があることも理解してほしい。